

提出 順番	No. /	平成 26 年 5 月 26 日 (午前)・午後 10 時 50 分受領
----------	----------	---

平成 26 年 5 月 26 日

幕別町議会議長 古川 稔 様

幕別町議会議員 藤谷 謹至 

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1 ICT (情報通信技術) 教育の現状と今後の整備計画について	平成 25 年 6 月閣議決定において世界最先端 IT 国家創造宣言がされた。人材育成・教育の分野では学校の高速ブロードバンド接続、1 人 1 台の情報端末配備、電子黒板や無線 LAN 環境の整備、デジタル教科書・教材の活用等、初等教育段階から教育環境自体の IT 化を進め、児童生徒等の学力の向上と IT リテラシー (情報活用能力) の向上を図るというものである。文部科学省「学校における教育の情報化の実態等に関する調査」によれば、平成 25 年 3 月現在、全国約 2 万 1 千校の小学校に導入されているクラス用コンピュータ台数は約 16 万台、そのうち約 2 万台がタブレット端末である。コンピュータが減少に転じているのに対して、タブレット端末は前年比 26% 増となっている。1 校に 1 台という計算になる。 また、デジタル教科書の整備率も上昇傾向にあって平成 24 年 3 月現在、22.6% だったものが平成 25 年 3 月では 32.5% (指導者用デジタル教科書) となっている。本町においては教育用コンピュータ 1 台当たりの児童生徒数 6.9 人、1 学級当たりの電子黒板の整備台数 2.1 台、デジタル教科書の整備率 33.3% (平成 25 年 3 月現在) 等 ICT 環境は徐々に進んでいる。 しかし課題も多く学校 CIO (学校の ICT 化について、総括的な責任を持ちビジョンを実行するために学校に置かれる責任者) の設置率は 11.1% と低く、教員の指導力強

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
	化・研修方法・広域連携等様々な問題がある。 2020年までには1人1台の情報端末機の配備を目指す とされる教育環境のIT化に対応するために本町において ICT教育の現状、今後の方向性等、以下の点について伺う。 1 平成21年文部科学省の「学校等ICT環境整備国庫補助事業」を活用して町内全ての小中学校に各1台電子黒板を配置したが、電子黒板・デジタル教科書の利活用状況と成果について 2 ICT教育を実践する教育現場からの要望はどのようなものか、今後のCIO設置計画、教員のICT指導力強化対策及び校務支援システムの設置状況について 3 スマートフォンは今やタブレットと同様に新しい情報ツールである。しかし有害サイトの閲覧・トラブル、生活習慣の乱れ等の問題も多いとの報道もある。小中学校におけるスマートフォンの所持率とフィルタリングの現状について 4 総合計画3カ年実施計画の中では教育用コンピュータ整備事業3億3,900万円を見込んでいるが整備計画の内容について 5 国の教育ICT化の動きをどのように受け止め幕別町のICT教育をどのように構築していくのかについて